



STOP!! コロナ差別

新型コロナウイルス感染症に関して、医療従事者をはじめ、感染された方や濃厚接触者、その家族などに対する差別、偏見、誹謗中傷は許されません。

たたかう相手は、人ではなくウイルスです。

大切な人や暮らしを守るため、うわさ話や不確かな情報に惑わされることなく、“おもいやり”と“やさしさ”をもって、冷静に行動するよう努めましょう。

下野市自治基本条例では、一人ひとりの基本的人権の尊重をうたっているよ！



じんけん大使
カンピくん

差別や偏見、心ない言動 身近なところで起こっていませんか？

新型コロナウイルス感染症に対する強い不安や恐れにより、感染した方を始め、医療従事者の方やご家族など、新型コロナウイルスに関わる方々を過剰に避けようとする風潮があると感じませんか？

このような言動は、感染が疑われる方に受診をためらわせ、結果的に感染の拡大につながってしまう可能性があります。

差別や偏見に繋がる情報をむやみに転載・拡散することなく、公的機関の発信する正しい情報に基づいて行動していただくようお願いいたします。




- こんな言動にNO**
- ・感染した人やそのご家族及び関係者に対する誹謗中傷
 - ・治療を終えて復帰した人への差別や嫌がらせ
 - ・医療従事者のご家族に対する出勤拒否や登園拒否
 - ・感染した人の住所や勤務先の詮索、根拠のない情報の拡散
 - ・SNSなど、インターネット上での誹謗中傷
 - ・感染した人の勤務先や利用した店などへの嫌がらせ
 - ・県外に通勤している人や県外からの来訪者（県外ナンバー車両）への非難
 - ・マスクをつけていない人への非難
- ※様々な事情からマスクの装着が困難な方がいます。
- ・外国出身者に対する嫌がらせや暴言
 - ・スーパーやドラッグストアの従業員や、配達業者の方々への暴言

法務省の人権相談窓口

法務省の人権擁護機関では、人権相談をインターネットでも受け付けています。

差別に関する悩みごとや困りごとがあれば、ひとりで悩まず、気軽に相談してください。


■インターネット人権相談受付窓口



- みんなの人権110番 ☎0570(003)110
- 外国人人権相談ダイヤル ☎0570(090)911

もっと詳しく知りたい方へ

栃木県ホームページの「新型コロナウイルス感染症に関する人権への配慮について」には、感染症により差別や偏見が生まれる理由と私たちが心がけるべきことのお知らせや、コロナと闘う方々へのエールが掲載されています。



STOP!! コロナ差別街頭啓発活動

1月26日に、街頭啓発活動を行いました。自治医大駅の東口に集まり、呼びかけや、チラシの配布を行いました。

呼びかけは、飛まつ防止のため、事前に録音したメッセージを流し、ポスターパネルを掲示しました。

互いを思いやる心とやさしさを忘れず、コロナとの闘いを乗り越えていきましょう。



■問い合わせ先 市民協働推進課 ☎(32)8887